

団体規制法存続・観察処分期間更新の署名活動 目標達成までもう一息

オウム 対策 住民 協議 会 ニ ュ ー ス

鳥山地域
オウム真理教対策
住民協議会



本年4月よりご協力いただいております、団体規制法存続・観察処分期間更新の署名活動は、鳥山地域を始め、世田谷区民の皆さまのご協力により運動が広がっております。鳥山地域では様々なイベントや夏祭りが行われましたが、主催者の方々の心配りで活動の場を快く提供していただき、多くの署名のご協力



を得ることができ感謝しております。今回の署名

活動で、様々な反響がありましたので紹介いたします。新樹苑盆踊り大会会場では「オウム真理教信者はまだいるのですか？」との質問に、14年間オウム真理教と闘ってきたことを話すと、大変ですが頑張ってくださいと署名と募金に協力してくれました。また、世田谷ふるさと区民まつり会場でお手伝いをしていると、友人がすべての署名欄を埋めた用紙をわざわざ持参してくれました。30分間署名の協力を訴えたが、理由があり、署名は出来な

いと多額な募金をいただきました。ある盆踊り会場では、4年前にアレフ信者40数名が鳥山から足立区に移転したが、住民協議会は足立区への移転をよしとは考えてなく、いまでも足立区と連帯して活動を継続している

と話す、快く署名・募金に協力してくれました。世田谷区町会・自治会連合会からもご協力いただき、続々署名が集まってきました。町会の班長さんが、署名の協力をお願い文を自ら一筆書いて回覧板を回したところ、たくさん署名が寄せられたとうれしい報告、などなど貴重な活動が報告されました。皆さんの思いがこもった署名は大きな力となりますが、一方で前回と比べ署名数が若干少ないよう

です。署名は8月末で締め切らせていただきますでしたが、提出までは期間がありますので、引き続き署名のご協力をお願いいたします。秋には署名を持参し国の機関へ要請行動に出向きます。署名は住民の生の声を反映したもので、公安審査委員会審査の動向にも影響を及ぼします。10月号では署名活動の最終集計のお知らせが出来ると思いますが、公安審査委員会の審査結果は来年の1月となります。

連載 オウム真理教と闘い続ける⑧ 神谷友子さんに聞く

2000年12月19日の鳥山上山町会役員会の席上で、オウム真理教の集団移転の話を知らされ、「何とも言えない恐怖感で身が震えた」と、当時の恐怖感を伝えてくれた。「夜道は一人で歩くな」「殺されないよう名前には知らせるな」当時町ではこんな言葉が交わされたと言います。今ではオウム真理教を見る住民の眼も少しは変化したが、集団居住した2000年頃は、地下鉄サリン事件から5年後で、まだ事件の生々しい記憶が残

り、凶悪な危険集団そのものであったと振り返る。「アレフが足立区に移転、ひかりの輪の信者を数名まで減少させた14年間の住民運動の力はすごい」確かに一時は130名以上の信者が居住、長期間国内最大の拠点施設だった。これも「行政の支援を受け、地域住民の協力があつたから」と回想する。一方これまでの活動を振り返り「意

足立入谷地域オウム真理教(アレフ)対策住民協議会講演会を聞いて

6月22日、足立区オウム真理教の解散、撤退に向けた住民集会在足立区役所庁舎ホールで開催され、烏山地域住民協議会から3名が参加した。

足立区庁舎は新しく近代的なビルで2階に大ホールがあり、住民集会是足立区住民協議会の斎藤会長の挨拶で始まった。斎藤会長からはこれから始まる署名活動のお願いと重要性が述べられ、近藤区長からは、今回アレフとの裁判では上告が棄却されたが、足立区が制定した*条例自体が否定された訳ではない、これからも長い戦いになるかと思いますが闘い続けましようと話した。またオウム真理教対策議員連盟の鴨下一郎会長(国会議員)、都議会代表、区議会代表、公安調査庁等々の挨拶の後、全員にタスキ

と鉢巻が配られ、烏山地域でもお馴染みの中村祐二弁護士講演に移った。

中村弁護士はプロジェクターを利用して、オウム真理教の裏側、麻原裁判でのやり取りを漫画にしたものを上映した。上映の際、音量を押さえて中村弁護士が説明を加えながら進めた。逮捕されて裁判に臨む信者たちの言動は驚く内容が多く、麻原を中心に本当に一枚岩であったのかと考えさせられた。約1時間の講演の後、全員が立ち上がり、シュプレヒコールを行い、署名活動の推進を誓い合い解散となった。烏山地域では署名活動を何度もしてきたが、署名活動の前に足立区のように決起集会を開催したことがあったのかと考えさせられた。

*反社会的団体の規制に関する条例

夏祭りや盆踊り会場で署名・募金活動

今年も夏祭りや盆踊り会場で、住民協議会の活動を行いました。今回は募金活動に加えて、3年ぶりに署名活動も行いました。7月30日芦花公園駅前盆踊り大会では、担当者の皆さんが率先してオウム真理教反対のタスキを掛けて応援してくれて心強い事でした。

お祭りで賑わう人々の中での署名活動は困難でしたが、声を掛けてお願いすると、気持ちよく署名に応じてくれました。言葉で伝えることの大切さを改めて感じた夜でした。

8月23日烏山りんれい公園でのお笑い夏まつり14には、住民協議会から5名が参加し署名の呼びかけをしました。涼しさを感じる会場では大勢の親子連れで、お互いの話も聞こえないくらいの盛り上がり

で、そんな中でどれだけ署名を集められたかと反省しきりです。これから9月いっぱい、地域の集まりにお邪魔して、署名をお願いします。ご協力よろしくお願いたします。



住民協議会活動報告

7月8日(火) 事務局会議
7月15日(火) 実行委員会
7月19日(土) 千駄山ふれあい祭りで署名・募金活動
7月26日(土) 新樹苑盆踊り大会で署名・募金活動
7月31日(木)～8月2日(土)
からすやま夏まつりで署名・募金活動
8月4日(月) 事務局会議
8月8日(金)・9日(土)
給田納涼盆踊り大会で署名・募金活動

8月11日(月) 実行委員会
8月22日(金)・23日(土)
お笑い夏まつりで署名・募金活動
8月24日(日) 夏休み親子木工まつりで署名・募金活動
8月30日(土) 八幡山町会納涼まつりで署名・募金活動
9月1日(月) 住民協議会ニュース138号初校正
9月8日(月) 住民協議会ニュース138号再校正
9月15日(月) 住民協議会ニュース138号発行

協議会ホームページアドレス <http://www.kyogikai.jp>

この協議会ニュースは、皆様の募金により発行されています。